4 応用物理学専攻

体系的学問の知識の上に立ち，応用物理学および関連の学際的分野の深くかつ幅広い専門知識に基づいて，新しい工学・技術を創造する能力を有し，高い創造性と先見性，および豊かな国際性を持って科学と技術の分野において指導的役割を果たすことができる研究者・技術者を養成することを目的とする。科学と技術の高度な結びつきを実現し，新しい物理学の原理の発見や物質の創製，新しいコンピュータ計算手法の開発など，科学の進歩を持続可能な社会を実現する技術に高めていくことのできるリーダーとしての能力を養う。博士前期課程では，　物性物理学や材料科学とその応用に関わる分野の学問の修得，総合的判断力，応用力および課題発掘・問題解決能力の養成を目指す。博士後期課程では，独創的な研究の実践を通して単独の専門領域のみならず境界的領域を創造する指導的な研究者，技術者の養成を目指す。

名古屋大学大学院工学研究科　応用物理学専攻

D3

博士後期課程　ディプロマポリシー

- 高度な専門性と幅広い応用力
- 国際的な視野とリーダーシップ・創造力・総合力・俯瞰力
- 国際水準の研究者として未知の挑戦的な課題に取り組み，新たな研究フロンティアを開拓する力
- 次世代の「工学・技術」の創出に貢献する力

学位論文　審査基準：新規性，独自性等高度な学術的価値を有し，学術研究に大きく貢献　（***複数の審査委員による審査***）

D2

D1

【専門科目（セミナー）】
各専門分野のセミナー
2A～2E

【専門科目（講義）】

【総合工学科目】

前期課程で修得済みの科目を除く各科目

研究指導

博士研究
学会発表等の
研究活動

博士前期課程　ディプロマポリシー

- 専門性と応用力
- 幅広い国際的な視野と総合力・俯瞰力
- 実践的な研究遂行能力と問題発掘・解決能力
- 次世代の「工学・技術」の持続的発展に寄与できる力

M2

修士論文　（***複数の審査委員による審査***）

M1

【専門科目（セミナー）】

各専門分野のセミナー
1A～1D

【専門科目（講義）】

物性基礎工学特論
光物理工学特論
量子物性工学特論
構造物性工学特論
磁性材料工学特論
計算数理工学特論
計算物性工学特論
結晶物性工学特論
ナノ構造解析学特論
大規模並列数値計算特論
計算科学フロンティア連続講義

【専門科目（実験・演習）】

各専門分野の特別実験
及び演習A, B

【総合工学科目】

イノベーション体験プロジェクト
最先端理工学特論
コミュニケーション学
国際先端自動車工学特論U1, U3
炭素ゼロナイゼーション特論
科学技術英語特論
ベンチャービジネス特論I, II
宇宙研究開発得論
先端モビリティ学基礎
工学のセキュリティーと倫理
国際プロジェクト研究
研究インターンシップ

他専攻等科目

視野を拡げるのに
資する他専攻・他
研究科科目

研究指導

修士研究
学会発表
等の
研究活動

【基礎科目】　物理工学のすすめ